

# 第二期松山市文化芸術振興計画

将来ビジョン

市民全員が“まつやま文化人”～誰もが参加できる社会づくり



## 基本理念

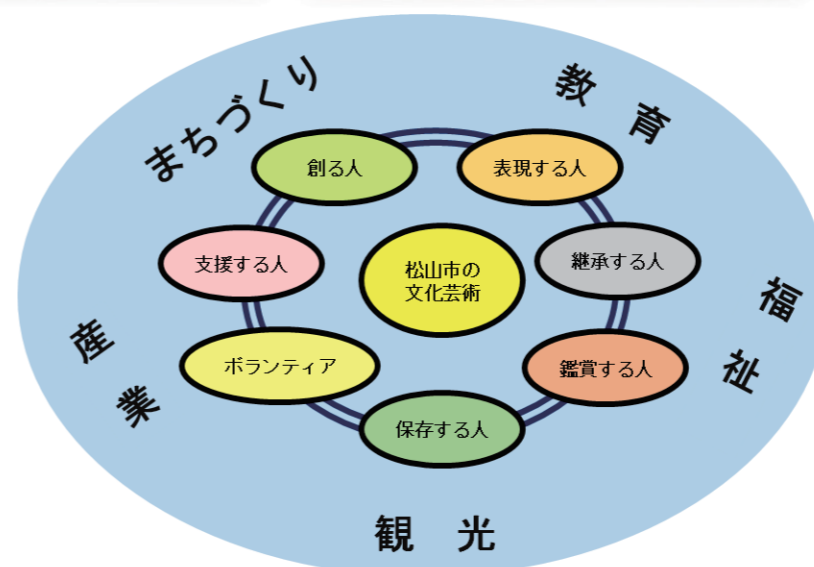
文化芸術で市民の創造性や表現力の向上を目指します  
 文化芸術で心豊かで活力ある地域社会の形成を目指します  
 文化芸術で市民の誇りと絆を深め、世界や未来へつなぎます

## 基本目標

- 1 : 文化芸術活動の推進及び支援
- 2 : 松山特有の文化の振興
- 3 : 文化芸術をいかしたまちづくり
- 4 : 文化芸術の教育・福祉・産業経済等への活用

## 第二期計画の新たな取組

- ◆文化芸術の専門的人材の育成・活用  
本市や財団等で専門員を育成・確保し、地域の活動に文化芸術を広げていく役割を担うなど
- ◆食文化の継承・発信・ブランド化  
郷土料理などの生活に根ざした食文化の継承・発信・ブランド化など
- ◆まちなかでの文化芸術活動の活性化  
公園や広場、商店街等のまちなかで誰もが身近に文化芸術に触れる機会の提供など
- ◆地域コミュニティ形成への活用  
まちづくり協議会などでの地域住民が参加する文化芸術を使ったワークショップの実施など
- ◆福祉分野での文化芸術の推進  
ご高齢の方や障がいのある方に文化芸術に触れてもらう機会をつくるなど
- ◆交流・関係人口の創出による産業経済の活性化  
城主・甲冑体験といった地域文化資源を活用した文化体験等の「コト消費」への対応など



文化芸術を通じて、SDGsの普遍的な目標である「誰一人取り残さない」社会の実現のため、さまざまな分野と連携します。

※「まつやま文化人」

文化芸術を創る人、表現する人、継承する人、鑑賞する人、保存する人、ボランティアで関わる人、支援する人、仕事とする人、観光や産業などのまちづくりにいかす人など、文化芸術に様々な場面で関わる人や暮らしにいかす人を「まつやま文化人」と呼びます。

## 【計画について】

松山市は文化芸術を通じて、市民の創造性や表現力を高め、心豊かで活力ある地域社会を形成し、市民の絆を深め、松山固有の文化を世界に発信し、未来につないでいくことを目指しています。

## 【第二期計画の策定理由】

- ◆コロナ禍からの脱却をはじめとする文化芸術活動への支援
- ◆現在の課題や新たな視点への対応
- ◆新たな分野への連携・活用の展開

## 【計画期間】

5か年（令和5年度～令和9年度）

## 【進捗管理】

各部局での事務事業評価や市民アンケート等により数値目標の達成状況を確認して、「松山市文化創造支援協議会」等で検証します。そして、P (Plan) D (Do) C (Check) A (Action) サイクルで計画の改善を進めていきます。